

## 【提出意見】

頼住 光子（駒澤大学）

- 1 資料2の70頁、倫理の思考力、判断力、表現力等では「様々な他者との協働、共生に向けて、小・中学校社会科及び道徳、高等学校公民科の学習を生かし、他者と対話しながら、現代の諸課題を探究する活動を通して、」とされています。

他方、同73、75頁の政経の思考力判断力表現力等では「小・中学校社会科、高等学校地理歴史科、公民科の学習を生かし、他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる国際社会の諸課題を探究して、」とされています。

ここでは、他教科との連携が説明されています。まとめると、  
倫理：小・中学校社会科及び道徳、高等学校公民科の学習  
政経：小・中学校社会科、高等学校地理歴史科、公民科の学習  
となっています。

それぞれの科目の特性を出すために連携する科目を変えているという意図は理解できますが、倫理においては、たとえばギリシア哲学はギリシア文明に関する世界史的知識を必須の背景としますし、倫理の重要なトピックである環境倫理は地理的知識が必要です。そうすると倫理にも高等学校地理歴史科との連携を示す必要があると思います。また、政経につきましても、高等学校における道徳は、学校の教育活動全体を通じて行うことになっている（高校学習指導要領総則）ことに加えて、政経の内容は公共性を扱っており、きわめて道徳と関係が深いことから、連携する科目として道徳を入れる必要があるのではないかと思います。

そうなりますと、以下の連携科目になるかと存じます。

倫理：小・中学校社会科及び道徳、高等学校地理歴史科、公民科の学習

政経：小・中学校社会科及び道徳、高等学校地理歴史科、公民科の学習

下線部分が増補部分

- 2 資料2の67頁、公共の思考力、判断力、表現力等では「持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、」とありますが、ここでも他科目との連携を踏まえて「小・中学校社会科及び道徳、高等学校地理歴史科、公民科の学習を生かし」と入れることが必要ではないかと思いました。
- 3 些細な言葉遣いの問題になって恐縮でございますが、資料2の64頁の公共の「公

共の扉」(1) 知識技能 (イ) の「先人の取組や知恵」ですが、ここで想定されているのは公共性に関わる原理について体系的な思索をしたカントやミルなどの思想家ですので、「先人」よりも「先哲」(倫理ではこのように表現することが多いです)の方がふさわしいように思いました。

- 4 「公共」や「倫理」に出てくる「在り方生き方」については、私が所属している道徳 WG では「在り方・生き方」と中黒を入れて表現していました。今後、検討して共通した表現にすることも考えた方がよろしいかと思いました。

以上、多岐にわたり恐縮ですが、ご検討どうぞよろしくお願い致します。